

2020全国理事長会（2020年10月3日）

競技本部からの報告事項

1. ガイドライン（第2版）の発行

成長戦略本部と協力して、競技会再開のための項目を追加作成し、発行した。

2. 日本選手権の開催について

各カテゴリーの大会が中止になる中で、12月に実施の男子・岡山県、女子・石川県で行われる日本選手権は開催に向けて、動き出している。

コロナ対策を入念に行うことで、自治体からの中止依頼がない限りは、実施の方向で考えている。

また、日本選手権は高校生・大学生も参加可能な大会でもあるので、全国大会が中止になる中、高校生、大学生の目標となり、活躍の場としても考えているので、是非とも実施していきたい。

中国ブロック・北信越ブロック協会のご協力もお願いしたい。

3. 国民体育大会について

ご存じの通り、本年度の鹿児島国体が中止となり、2023年度に延期された。

そのことによって、23年度実施予定の佐賀県が24年、以降滋賀、青森、宮崎と1年開催年がずれることが決定した。

ご理解とご協力をお願いしたい。改めて開催県協会にはお願いすることとなります。

併せてリハーサル大会となるジャパンオープントーナメントの実施についても、開催年前年で予定していただきたい。

2021年 三重県	2025年 滋賀県
2022年 栃木県	2026年 青森県
2023年 鹿児島県	2027年 宮崎県
2024年 佐賀県	

4. 次年度の日程（全国大会、ブロック大会）を調整中

オリンピック延期に伴い、特に夏期日程が集中していることから、国体ブロック予選など調整いただいています。これからも各都道府県、ブロック協会、連盟との情報共有を行い、適切な大会運営、実施ができるようにしていきます。

5. その他の活動

①用具検定規程、用具規格の変更（ボールサイズや松脂なしボールの出現）

②ユニホーム広告規定の変更

など見直し案、変更案を作成中。

以上